

**製品名: TLR7 (10A7) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe18991**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200
分子量	121kDa

**抗原情報**

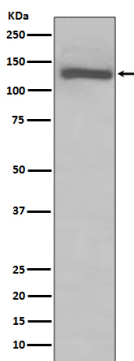
遺伝子名	TLR7
別名	PRO285; TLR 7; Tlr7; Toll like receptor 7; UNQ248;
遺伝子 ID	51284.0
SwissProt ID	Q9NYK1
免疫原	ヒト TLR7 の合成ペプチド

**背景**

自然免疫および獲得免疫の重要な構成要素。TLR (Toll 様受容体) は、微生物特有の分子パターンを認識することで、病原体に対する宿主の免疫応答を制御します。TLR7 はヌクレオチドを感知する TLR であり、一本鎖 RNA によって活性化されます。MYD88 および TRAF6 を介して作用し、NF- $\kappa$ B の活性化、サイトカイン分泌、そして炎症反応を引き起こします。自然免疫および獲得免疫において重要な役割を果たすエンドソーム受容体です (PubMed:14976261、PubMed:32433612)。ウイルス由来のウリジン含有一本鎖 RNA (ssRNA) またはグアノシン類似体を認識することで、病原体に対する宿主の免疫応答を制御します (PubMed:31608988, PubMed:27742543, PubMed:12738885, PubMed:32706371)。アゴニストに結合すると二量体形成を起こし、2つの分子の TIR ドメインが直接接触します。その結果、TIR を含む下流アダプター MYD88 がホモタイプ相互作用を介してリクルートされます (PubMed:27742543)。次に、IRAK4、IRAK1、TRAF6、TRAF3 を含む Myddosome シグナル伝達複合体が形成され、下流の転写因子 NF- $\kappa$ B と IRF7 が活性化され、それぞれ炎症誘発性サイトカインとインターフェロンが誘発されます (PubMed:27742543、PubMed:32706371)。

## 研究分野

## 画像データ



Raji 細胞溶解物中の TLR7 発現のウェスタンプロット分析。